

Faculty of International Liberal Arts

国際教養学部

国際教養学科 (歴史・社会・文化分野／国際関係・政治分野／経済・経営分野)

学びの特色



早期に全員が1セメスターの海外留学を経験

生きた英語力・異文化理解力・基礎学習能力を修得し、「世界で生き抜く力」の必要性を体験します。留学先の選定から渡航までの各種サポートを創価大学が行います。



学部授業はすべて英語で実施

全ての学部専門科目を英語で実施し、より高度な英語運用能力を習得します。また、多くの授業で少人数のアクティブ・ラーニング形式(参加型)を採用しています。



社会問題への多角的アプローチを考察

「歴史・社会・文化」、「国際関係・政治」、「経済・経営」の3分野に渡る多くの社会問題をテーマに取り上げ、異なる学問の観点から深く考察していきます。

資格・進路

■ 主な就職先 (2017～2018年度実績)

(企業)

日本アイ・ビー・エム、アクセンチュア、アビームコンサルティング、PwC あるいは有限責任監査法人、有限責任監査法人トーマツ、ゴールドマン・サックス証券、野村證券、日本銀行、NTTデータ、ソフトバンク、日本ヒューレット・パッカード、東芝、日産、三菱自動車、清水建設、YKK、公文教育研究会、星野リゾート、日本旅行 その他

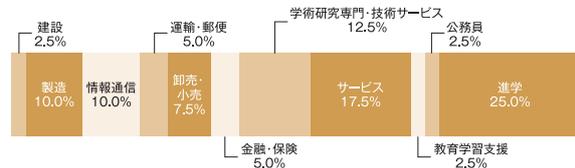
(公務員・独立行政法人)

外務省専門職員採用試験(外交官)、国際協力機構(JICA)、秩父市役所

(大学院)

コーネル大学公共政策大学院、ジョンズ・ホプキンス大学、カリフォルニア大学サンディエゴ校、デラウェア大学、サセックス大学、リーズ大学、ブリストル大学、ヨーク大学、シンガポール国立大学、クイーンズランド大学、東京大学、早稲田大学、創価大学 ほか多数

■ 進路内訳 (2017年度実績)



ACCESS TO WEB SITE

国際教養学部ホームページでは、詳しいカリキュラム、最新の就職内定情報、世界で活躍する卒業生の様子などを随時更新しています。その他の進路データも公開していますので、ぜひご覧ください。



励まし合い、刺激し合える そんな仲間の存在が嬉しい



教授 / 学部長

ローレンス マクドナルド
Lawrence MacDonald

海外留学が、 ふたりに自信を与えた

国際教養学部の授業は、すべてが英語。はじめは彼女たちも緊張していましたが、2年次の海外留学を経験した今では、自分に自信を持って積極的に発言するようになりました。勤勉で、熱心。そんな魅力を持つ風間さんや早川さんを、私は心の底から誇りに思っています。これからふたりは、学生生活の集大成となる卒業論文に取り組むこととなります。残りの学生生活もより良く学んで、より良く成長してほしいですね。



国際教養学科4年生

風間 希望

千葉県 / 稲毛高校

学びを通じて、 自信が芽生えた

国際教養学部で得た一番大きな成長は、数多くのディスカッションやプレゼンテーションを経験するなかで育まれた「論理的思考力」と「コミュニケーション力」。大学生活を通じて、自分に自信を持って行動できるようになりました。特にマレーシアでのフィールドワークでは、様々な問題意識について現地の教授や学生とも積極的に議論。早川さんとお互いに励まし合いながら、無事に最終発表を成功させることができました。



同級生

国際教養学科4年生

早川 文乃

東京都 / 白鷲高校

尊敬できる仲間が すぐそばにいる

風間さんがリーダーを務めてくれた、マレーシアでのフィールドワーク。この研修では、自分たちが設定した社会問題の解決策について、深夜に渡るまで議論をしていたんです。彼女は「みんなが楽しかったと思える研修にしたい」と、メンバーの体調面もケアしながら力強いリーダーシップでみんなを引っ張ってくれました。「私も負けてはいられない!」と思わせてくれる仲間がいること。それが国際教養学部の魅力だと思います。

4年間の学びの流れ

| | 1年次 | | 2年次 | | 3年次 | | 4年次 | |
|----------------|---|-----|--|------------------------------|--|------------|--|---------------|
| | 春学期 | 秋学期 | 春学期 | 秋学期 | 春学期 | 秋学期 | 春学期 | 秋学期 |
| | 2年次修了時まで幅広い教養の基礎を英語で養成 | | | | ゼミを通じての専門性の育成 | | | |
| 1 基礎的知識と研究を行う力 | Principles of Philosophy Principles of History Principles of Sociology Principles of Politics and Globalization Principles of International Relations Principles of Economics Principles of Business Principles of Accounting and Financial Analysis | | 世界の諸大学から選択し、1セメスターの海外留学 | | | | | |
| | CHECK 人文・社会科学の幅広い分野の導入科目を、自分のペースで履修！(各分野から1科目以上、計4科目以上を修得) | | アメリカ カナダ オーストラリア ニュージーランド フィリピン | | Quantitative Research Methods | | | |
| 2 高度な英語運用能力 | Precalculus Calculus Statistics I Statistics II Linear Algebra Programming and Globalization | | (16単位を認定) Academic Foundations (Study Abroad) English for Academic Purposes (Study Abroad I-III) | | | | | |
| | CHECK 社会で必須である数的分析力を養成！さまざまな段階に対応したクラスの提供計2科目以上を修得 | | | | 歴史・社会・文化分野(8科目)、国際関係・政治分野(9科目)、経済・経営分野(8科目) | | | |
| 3 異文化理解力 | Academic Foundations I English for Academic Purposes I Academic Foundations II English for Academic Purposes II | | | | | | | |
| | CHECK 留学前に集中的な英語力の強化！ | | | Academic Writing | | | CHECK 少人数のクラスで、アクティブラーニングを実践 | |
| 4 課題発見・解決能力 | Cross-cultural Understanding 第2外国語 | | | | | | | |
| | Freshman Seminar | | | International Fieldwork I-II | Seminar I | Seminar II | Seminar III | Seminar IV |
| | CHECK 学問の方法論を学びます | | CHECK アジアの現場を多角的に学ぶ | | CHECK Seminar-II修了時に Junior Paperを作成 | | | 卒業研究 Capstone |

学部授業はすべて英語で実施

高度な英語運用力に関わるあらゆる技能を身につけ、
世界で通用する「交渉力」を習得する。

国際教養学部では、「国際性」「幅広い教養」「実践力」の3つの力を養成し、世界を自分自身のステージにできる人材を育成していきます。いま、国境を越えたグローバルな諸問題は、英語で情報を収集・分析・発信する能力が不可欠です。そこで、学部の専門科目はすべて英語で行い、英語を運用する4技能(聴解、口頭表現、読解、文章表現)のすべてにわたって、より高度な英語運用能力「世界と交渉できる力」を習得します。



卒業要件

- 本学に4年以上在学(必修の海外留学期間を含む)。
- 国際教養学部で定められた卒業に必要な単位数をすべて修得していること。
- 通算GPAが2.0以上であること。

国際教養学部の学生が、卒業までに必要な要件は上記の通りです。その上で、英語能力要件を満たさないと、卒業までに必要な単位数を修得しても卒業できません。



● 英語能力要件

国際教養学部の卒業に必要な科目を修得するにあたり、基準以上の英語試験スコアが必要です。

- ① 3年次春学期に TOEFL iBT 70以上のスコア
- ② Junior Paper 提出時に TOEFL iBT 80以上の英語試験スコアが必須

※ 3年次秋学期以降でも、「Junior Paper」の提出は可能ですが、卒業要件ですので留意してください。

| | |
|----------------------------|--------------|
| 3年次専門科目履修要件 | TOEFL iBT 70 |
| 卒業要件 (Junior paper 提出時) | TOEFL iBT 80 |

国際教養学部で学ぶ [3つの分野]

歴史・社会・文化

History & Society & Culture



世界が抱える課題を、歴史や文化といった側面から分析します。ルーツをひも解いていく中で、社会問題の根幹にある原因を考察していきます。

国際関係・政治

International Relations & Politics



現代の国々がどのような問題を抱えているのか。各国の政治や外交、隣国との関係性も学びながら、世界情勢に対する理解を深めていきます。

経済・経営

Economics & Business



ビジネスという観点から世界の動向を見つめ、企業や組織が直面している課題を探究します。世界経済がめざすべき未来像を模索していきます。

学部独自のカリキュラム・プログラム

早期に全員が1セメスターの海外留学

〔国際教養学部独自のプログラム〕×〔本学が有する世界諸大学とのネットワーク〕
＝グローバルな大学生活を送る4年間！

1年次修了後に1セメスター(4～5ヶ月)、英語圏への海外留学が必修

5つの提携大学(アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、フィリピン)のいずれかに全員が留学します。

①南カリフォルニア大学

米国・ロサンゼルスに位置する私立総合大学。米国西部で最も歴史と伝統のある名門大学。1880年創立。(語学留学コース)



④オークランド大学

ニュージーランド北島に位置する国立総合大学。海外においても高い評価を得ている国内トップの名門大学。1883年設立。(語学留学コース)



②グリフィス大学

オーストラリアのブリスベンに位置する公立大学。革新的な教育が高い評価を受ける総合大学。1971年設立。(学部留学コース・語学留学コース)



⑤アテネオ・デ・マニラ大学

フィリピン・マニラ市郊外に位置する私立大学。国内の優秀な子女が学ぶ、フィリピンを代表する一流大学。1859年設立。(学部留学コース)



③サイモン・フレイザー大学

カナダ・バンクーバー郊外に位置する美しい景観の州立大学。カナダ最高学府として高い評価。1965年設立。(語学留学コース)



※留学関係の費用について：留学中の授業料、往復航空券代、海外傷害保険料については、創価大学へ納入した学費に含まれます。それ以外のビザ代、学生寮・ホームステイ関係費、現地大学保険費、食費などの生活費については全て自己負担となります。

※下記大学については現地大学の学部授業を受講するため、一定の英語能力試験のスコアが求められます。

- ・アテネオ・デ・マニラ大学
- ・グリフィス大学 学部留学コース

※留学先は2018年度の実績であり、変更することがあります。

2年次春季休業期間

インターナショナル・フィールドワーク I-II(マレーシア短期研修)

ますます重要性が高まる

「アジアの現場」を学ぶ

この科目は2年次秋学期と2年次春季休業期間を活用して、大きく変容する「アジアの現場」を学びます。研修先は多様な文化、宗教、民族が並存しつつ発展を続ける複合社会マレーシアです。

2年次秋学期には事前学習として、マレーシアの特性を「歴史・社会・文化」「国際関係・政治」「経済・経営」の視点から多角的に学び、マレーシアが直面する固有の課題や挑戦に対し、創造的な解を提示するための研究を小グループ単位で開始します。

2週間の研修期間中には、現地の著名な教授陣による講義、マラヤ大学生とのディスカッション、企業訪問などを実施し、研修最終日には現地の教授陣に対し、グループ研究の成果報告を英語で行います。本研修への参加は任意で、修了者は4単位を修得します。



Webを見る



※参加費用は自己負担になります。

教員紹介

D. Malcolm Daugherty 講師

●専門分野 / Teaching English to Speakers of Other Languages (TESOL)



Ugur Aytun Ozturk 教授

●専門分野 / Management Science, Industrial Engineering, Operations Research



Maria Guajardo 教授

●専門分野 / Education and Youth Development, Cultural Competency, Early Childhood Education



Robert Sinclair 教授

●専門分野 / Philosophy



Valerie Hansford 准教授

●専門分野 / Teaching English to Speakers of Other Languages (TESOL)



杉本 一郎 教授

●専門分野 / 数量経済史(歴史経済統計推計と実証分析)、東南アジア経済史(英領期シンガポール、マラヤ、ビルマ)



小出 稔 教授

●専門分野 / 国際関係論



Anar Koli 講師

●専門分野 / Global Environmental Politics, International Relations, International Political Economy, South Asian Studies



内山 智博 講師

●専門分野 / 数学、数理経済学



Hartmut Lenz 教授

●専門分野 / Political Science, International Relations



Yungchih George Wang 准教授

●専門分野 / Finance, Economics Studies



Lawrence MacDonald 教授

●専門分野 / International and Comparative Education, Teaching



山田 竜作 教授

●専門分野 / 政治理論(現代民主主義理論)、政治思想史



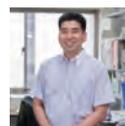
Jennifer Yphantides 講師

●専門分野 / Teaching English to Speakers of Other Languages (TESOL)



Daniel Sasaki 准教授

●専門分野 / Teaching English to Speakers of Other Languages (TESOL)



Johanna Zulueta 准教授

●専門分野 / Transnational Sociology, Migration Studies



小山内 優 教授

●専門分野 / 大学アドミニストレーション、大学の研究活動およびパブリック・サービスの分析



※ 2019年3月時点

インタビュー

自分の想像を超えた、自分が待っていた

中野 賢一 国際教養学科 4年生 東京都/私立創価高校

入学後、私を待っていたのは、自分の想像を超えた体験でした。1年次はアメリカ・ロサンゼルス南カリフォルニア大学に留学。2年次の春には、研修でマレーシアへ。そして3年次の夏には、若手発明家が集まるインドネシアの国際大会に出場しました。結果、現地で金賞・ベストプレゼンター賞・国際優秀発明賞を獲得できたことは私の誇りになっています。みなさんもぜひ、創価大学の多彩なプログラムを活用して“自分の無限の可能性”を引き出してください。

私のオススメ
ホームページ



Youtube で普段の学部の様子が
見られます!

